

# **イーストジャパン・ゴールデンルート事業**

## **業務仕様書**

**(一社) 東北観光推進機構**

## 1 事業名

イーストジャパン・ゴールデンルート事業

## 2 事業目的

函館市、東日本旅客鉄道株式会社、北海道旅客鉄道株式会社、（一社）東北観光推進機構は「イーストジャパン・キャンペーン推進協議会」を設立し、首都圏から「仙台・盛岡・八戸・青森・函館」までのルートを「イーストジャパン・ゴールデンルート～はやぶさライン～」と位置づけプロモーションを展開しているところである。

本事業は、北米市場から首都圏に訪訪するインバウンドをターゲットに、東北（仙台市、盛岡市、八戸市、青森市を中心）、および函館市にある地域の魅力と共に、東北・北海道新幹線の利便性・速達性・快適性を広く発信することで、新幹線を活用した東北・函館への広域周遊観光を促し、宿泊者数や観光消費額の増加に貢献し、地域活性化につなげることを目的として実施する。

## 3 対象市場

北米市場

## 4 委託金額

7, 500, 000円（消費税及び地方消費税を含む）

## 5 事業実施期間

契約日から 2027 年 2 月 19 日（金）まで

## 6 業務内容

### （1） 東日本旅客鉄道株式会社及び北海道旅客鉄道株式会社と連携した OTA プロモーション

北米市場をターゲットに、東北・北海道新幹線を利用して、東北・函館へ誘客することを目的に OTA を活用したプロモーションを展開する。なお、本項目の上限額は 5,500 千円（税込）とする。

- ① 東日本旅客鉄道株式会社及び北海道旅客鉄道株式会社が販売するインバウンド向けパスを含む JR 券の販売を行っており、本事業の目的達成に資する OTA を選定し提案すること。
- ② イーストジャパン・ゴールデンルート特集ページ等の制作
  - a 東北・北海道新幹線「はやぶさ」の仙台以北の停車駅を基準としたプロモーションを行うこと。  
仙台市、盛岡市、八戸市、青森市及び函館市までのルートをイーストジャパン・ゴールデンルートと位置づけ、インバウンド向けパスを含む JR 券を活用した訪問意欲を喚起させるよう、各市の代表的な観光地等の特集記事を紹介すること。
  - b インバウンド向けパスを含む JR 券や、当該エリアの宿泊、観光チケットや着地型旅行商品等の予約に繋がる内容にすること。
  - c 特集ページは、各種デバイスの利用を想定したレイアウトとすること。
- ③ 予約導線などのような誘因につながる仕掛け（広告・キャンペーン等）を提案すること。
- ④ 本事業による成果を今後のプロモーションに活用するため、誘引施策で得られるデータ及びインバウンド向けパスを含む JR 券の販売実績等、分析可能な内容について提案すること。

## (2) インフルエンサー招請の実施

北米市場において東北・函館の魅力を発信し、認知度向上を図ることができる有力な旅行・観光系のインフルエンサーを招請したFAMツアーを実施すること。なお、本項目の上限額は2,000千円（税込）とする。

### ① インフルエンサーの選定

- a 現地または在日で旅行や観光に関する SNS 投稿を行い、北米市場に発信しているインフルエンサーを1名以上選定すること。
- b 東北・北海道新幹線の速達性・利便性と、インバウンド向けパスの魅力を伝えることができ、東北・函館への誘客に繋がる内容を発信できるインフルエンサーを提案すること。
- c 提案するインフルエンサーの選定理由（SNS フォロワー数等）を詳細に記載すること。

### ② インフルエンサー招請の具体的な内容

- a 実施期間・回数  
事業期間内に1回以上とする。
- b 行程
  - (a) 本事業の目的に合わせた行程を提案すること。なお、各都市の特性、交通結節点及び周遊導線等を踏まえ、宿泊地を適切に選定すること。
  - (b) 仙台市、盛岡市、八戸市、青森市、函館市の全てに訪問し記事にすること。また、いずれかの3市以上に1泊以上し、宿泊しなければ体験することができないコンテンツについても記事にして配信すること。
  - (c) 被招請者の意向も確認しながら、委託者と協議の上、決定すること。
- c 移動手段  
移動は新幹線や JR 在来線を利用し、それ以外は可能な限り公共交通機関を利用すること。
- d 旅行手配等
  - (a) 被招請者選定に係る連絡調整及び手続等を行うこと。
  - (b) 被招請者の旅行手配について、海外渡航費（被招請者自宅～海外拠点空港の往復含む）、日本国内交通費（在日のインフルエンサーを招請する場合は、被招請者の自宅から出発地までの移動を含む）・宿泊費・食事代等を計上すること。
  - (c) 観光施設等の視察に係る経費を計上するとともに、事前に取材許可及び見学費の減免許可等を得ること。
  - (d) 事業目的の達成にふさわしい通訳及びガイドを手配し、当該通訳及びガイドに要する経費（交通費、宿泊費、食事代及び見学費等）を計上すること。（通訳とガイドは兼務でも構わない。）
  - (e) 日本語が堪能な被招請者の場合は、通訳を手配する必要はない。
  - (f) 宿泊先は、インバウンド受入に積極的であり、かつ原則として客室又は公共スペースでの Wi-Fi が利用可能な宿泊施設とすること。また、原則1人1部屋ずつ手配すること。
  - (g) 食事は必要に応じて1日3回分（朝、昼、夕の3食）を提供すること。但し、参加者への食物アレルギー事前調査を行うなど、食の安全確保に対応すること。
  - (h) 被招請者に対し当該事業に係る傷害保険を手配することとし、必要な経費を計上すること。
  - (i) 被招請者に対してアンケート調査を実施し、集計及び分析の上報告すること。なお、アンケートの内容については、事前に委託者と協議することとし、今後のインバウンド誘客の検討材料となるものにする。

- (j) 招請実施後は被招請者に適宜必要な情報提供等を行うことにより、取材内容が効果的に発信されるようフォローアップを行うこと。
- (k) 招請の行程における各視察先等について、概要や交通情報等の情報をまとめた「旅のしおり」を作成し、被招請者に事前に提供するとともに、オンラインで事前にオリエンテーションを実施し、東北・函館市の概要、東北・函館市における公共交通機関の情報及び招請行程の概要について、説明をすること。

### ③ SNS 投稿の実施

当該行程に合わせ、招請中にリアルタイムで仙台市、盛岡市、八戸市、青森市、函館市の各都市 1 回以上、合計 10 回以上、SNS による投稿を実施すること。

- a インフルエンサーが投稿する際、関係アカウントのタグ付け、メンションや共同投稿など、誘客に繋がるよう配慮すること。
- b ツアー終了後に SNS へ投稿する場合は、予めその時期を定め、事前に内容の調整・報告を行うこと。
- c コンテンツの投稿には東北・北海道新幹線の情報や駅から観光スポットへのアクセスも含むこと。  
また、インバウンド向けパスに関する情報についても投稿すること。

### (3) 事業報告書の作成及び提出について

2027 年 2 月 12 日（金）までに販売実績等を含めて事業報告書を提出すること。

### (4) その他

当該事業をより効果的に実施できるような独自提案がある場合については、幅広に提案を行うこと。

## 7 成果

本事業における KPI は以下のとおりとする。受託者は各指標の達成に向けて効果的な施策を実施し、事業終了時に実績を報告すること。

### (1) OTA プロモーション

OTA 特集ページ、予約導線等誘客に繋がる仕組みの設置：1 件（目標 特集ページ PV 数 1,500）

### (2) インフルエンサー招請の実施

- ① インフルエンサー招請：1 回以上
- ② SNS 等情報発信：10 件（目標 SNS 総 PV 数 20,000）

## 8 その他

- (1) 受託者は、委託者と締結した「業務委託契約書」の各条項を遵守し業務を遂行すること。
- (2) 受託者は、業務に要する機材および消耗品について準備すること。
- (3) 受託者は、業務の各段階において業務の遂行について随時報告を行い委託者の了解を得ること。
- (4) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手すること。
- (5) 委託者が必要と判断した際には、受託者と協議を行った上で、本契約の内容を変更することができる。
- (6) 本業務の実施にあたっては、実施方法、実施体制及び経費内訳を含めた具体的な計画を提案すること。